



朴ノ木原に咲く「ハナズオウ」

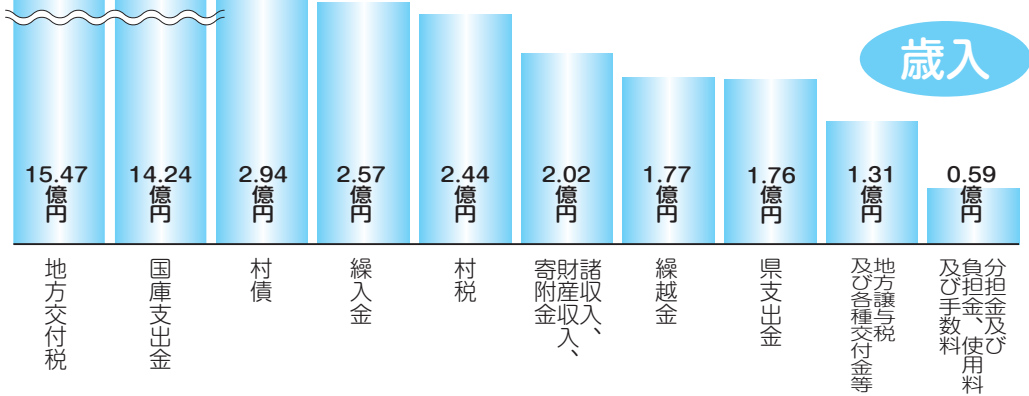
議会だより

第34号

もくじ

3月定例会……………	8	令和3年度補正予算…	16
主な質疑……………	10	条例などの審査……………	17
一般質問……………	14	編集後記……………	18
特別会計当初予算……………	15		

100万円 前年度比 2.4%増



3月定例会は、3月9日から11日までの会期で開催されました。議案は、条例改正案件等17件、令和3年度補正予算9件、令和4年度当初予算9件、発議1件を審議し、すべて原案どおり可決しました。

一般会計予算の総額は、前年度と比較して1億400万円、2.4%の増額予算となりました。このうち、総合防災シナテム設備改修事業6,000万円、サテライトオフィス等誘致事業4,765万9,000円、市房山キャンプ場大規模改修事業1億650万円の増が主要因となっています。

主な新規事業及び 主な新型コロナウイルス 対策関連施策

サテライトオフィス等誘致 事業

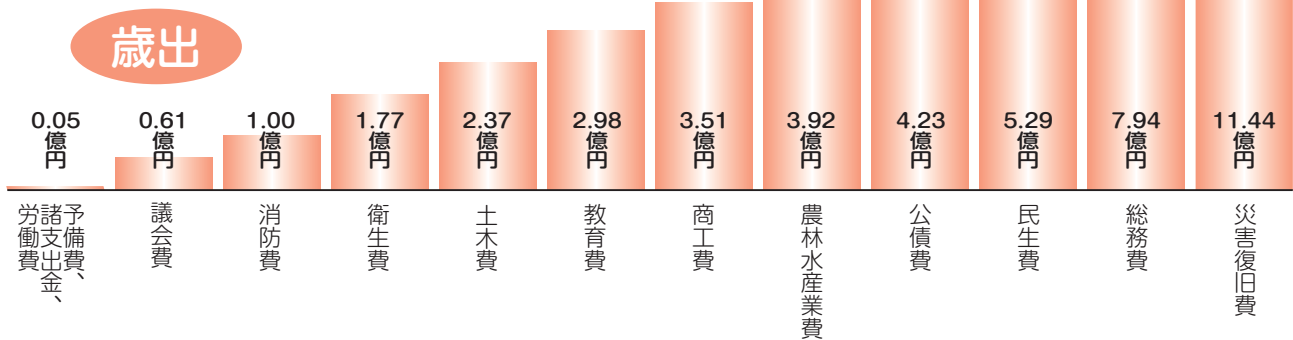
新型コロナウイルス感染症の拡大により、従来のビジネススタイルが大きく変化し地方へのオフィス移転、ワーケーションなどの新たな働き方を取り入れる企業が増えている。経済効果や地域課題の解決として発展性を秘めていることから、テレワークに対応可能なサテライトオフィスを整備し、首都圏からの企業誘致及び移住定住を図る。



予算額
4,765万9,000円

一般会計予算

45億1,



新型コロナウイルス感染症対策宿泊・食品製造業継続給付金

新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けた宿泊、食品製造業に対し、事業の継続のために必要とする継続給付金を交付。

基本給付額 10 万円に令和元年度事業収入と令和2年度事業収入を比較し、減収分に対し 50%を加算し給付（限度額 100 万円）



予算額
1,080 万円



予算額
1,300 万円

新型コロナウイルス感染症対策特定事業者緊急施設等整備補助金

新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者（宿泊業、飲食業、食品製造業）が、事業継続のため緊急に取り組むウィズコロナ・アフターコロナを踏まえた施設改修等の補助。

対象事業費に対し 80%以内（上限 100 万円）

新型コロナウイルス感染症対策緊急施設園芸基盤強化事業補助金

施設整備を支援することにより、農業担い手の農業生産基盤を強化し、新型コロナウイルス感染症拡大状況下においても強い産地づくりを目指すとともに、営農継続への意欲向上を図る。

認定農業者で施設整備等に係る事業費に対し 80%以内の補助（上限 500 万円）

予算額
1,500 万円





疑問点を

問いただす!



令和4年度の 当初予算

— 主な質疑 —

総務課関係

荒嶽 晋 議員

Q ぐま川鉄道の全線開通の見通しは。

A 中嶽村長

計画では早く令和7年から8年の予定だが、代表市町村の人吉市が復旧費用を借り入れる必要があり、限度額が10億円と定めてある。令和6年以降は十数億円かかる計画となっているため、熊本県と協議を進めていきたい。

山崎 隆浩 議員

Q 防災行政情報配信システム構築委託料、1,100万円の内容は。

A

田代総務課長

行政情報を早く正確に伝えるため、防災無線・ホームページ・SNS等を一つの入力で一斉に発信できるようなシステムの構築、またスマホアプリを

利用し文字や音声でも正確に確認ができる整備を計画している。

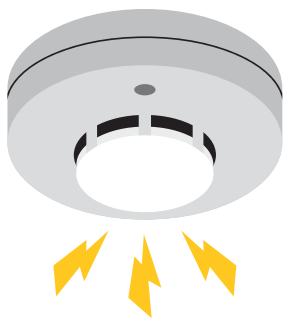
富山 憲治 議員

Q 火災報知器は設置から相当年数が経過しており、電池切れなど懸念されるが特に高齢者宅等、行政から指導をされているのか。

A

田代総務課長

設置後10年を迎えるものも多く、一つに対し2分の1、最高2,000円までの補助制度を設置している。広報誌や回覧等でも周知をしているが、利用が少ないため引き続き周知を行っていきたい。



杉野 久志 議員

Q ふるさと納税の返礼品は、カタログなどで選べるようになってきているのか。また、昨年売り切れが多かったと思うが対策は。

A

江崎 参事

印刷等の公式なものはないが、チラシ的なものは作成しておりQRコードを読み取り、商品の閲覧ができるような体制をとっている。また、事業者が抱える在庫の管理内で行っている。

小野 頼年 議員

Q 職員資格等報償費の資格とはどのようなものがあるのか。

A

田代総務課長

自動車大型免許や保健師の医療関係の資格などを取得する際に、2分の1、最高10万円までの補助をしている。

米本 宗徳 議員

Q 中型免許でないと言った運転できない消防積載車があると言ったが、対象となる団員は何名いるのか。また、取得に関する補助の話が出たと思うが総務課内で協議をされたか。

A

米来参事
1分団、2分団合わせて20名程度だと思ふ。現在の車両は普通免許の区分で運転可能だが、次に更新する場合、車両規格の関係上、中型免許が必要になる。免許取得にかかる費用等について検討はしているが、細かいところは決まっていない。



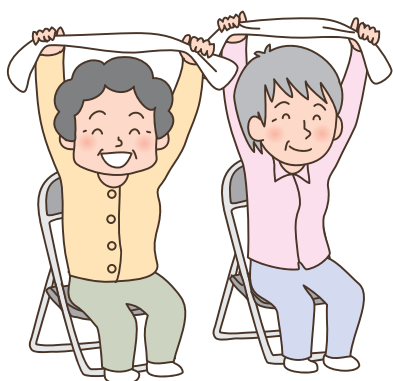
保健福祉課関係

荒嶽 晋 議員

Q 100歳体操で毎回同じビデオだが、違う運動等はないのか。

A

西本保健福祉課長
現在、地域おこし協力隊が飽きがないような簡易的な運動を開発している。また、熊本保健科学大学との連携により、今年度から新規事業として通いの場に入ってもらい、体力に応じた新たな運動を予定している。



米良 哲 議員

Q 3回目のコロナワクチン接種ができなかった方に対する4月以降の計画はあるのか。

A

廣末保健師
役場で取りまとめ、古城クリニックや他町村と連携しながら個別接種を調整している。

富山 憲治 議員

Q 検診委託料の総額は。また、検診を無料にする考えは。

A

廣末保健師
基本健診費とその他検診費委託料の合計は、1,246万2,000円となる。

A

中嶽村長
検診料の一部負担は、7年間でかなり減らしてきている。介護保険特別会計予算が増加傾向にあり、一般会計からの繰出金が

増えてくる可能性もあるので保険事業、介護事業をトータル的に精査したうえで検討させていただきたい。

那須 良策 議員

Q 子宮頸がん予防接種の推進と対応は。

A

廣末保健師
令和4年度からは、積極的に勧奨していく方針に変わり、中学1年生から高校1年生までが基本対象となる。また、接種されていない方も3年間で対応していく。



税務住民課関係

那須良策 議員

市房ダム施設交付金は、水力発電リニューアブルに係る地元振興支援事業とは関係ないのか。

A 幸野税務住民課長

国有資産等所在市町村交付金については、発電所のリニューアブルに係る償却資産、地元振興補助金は、コミュニティ関係の助成の財源として県から交付されるものと考えていただきたい。

富山憲治 議員

マイナンバーカードの申請について、受け取りは郵便ではできないか。人吉、球磨の病院でマイナンバーカードが保険証代わりになるというのは。

A 幸野税務住民課長

申請方法に違いがあり、原則は申請後にできあがる

たものを取りに来ていただく形となっている。最初に来庁されたときにパスワード等まで決めて来ていただければ可能であるので、広報記事に掲載する計画をしている。保険証の利用としては、人吉、球磨管内で病院、薬局合わせて20軒程度あったかと思う。

産業振興課関係

荒嶽晋 議員

新型コロナウイルス感染症対策緊急施設園芸基盤強化事業補助金の対象となる事業は。

A 赤城主事

園芸作物を作られている方を対象に、ハウス内の機材、資材、暖房機等を考えている。

尾前武志 議員

市房キャンプ場大規模改修工事での耐震性防火水槽の設置場所について、

見直しの考えはないか。

A 加藤主幹

効果的な消火ができないことも考えられるので、検討をしながら進めたい。

小野頼年 議員

キャンプ場のアドバイザーの今までの実績は。

A 川俣産業振興課長

アウトドア関係に詳しく、テレビ等にも出演されている方でキャンプ場を開設された実績がある。



杉野久志 議員

水上村特定疾病対策事業補助金150万円の内容は。

A 赤城主事

EBL(地方病性牛白血病)の対策に必要な経費として、防虫ネット購入、畜舎の簡易な改修につき50%の補助を想定している。

米良哲 議員

水産業費でヤマメの稚魚の放流をしない理由は何か。

A 椎葉主事

河川の工事が完了して放流できる状態になったら、検討していく。

山崎隆浩 議員

森林セラピストを養成する目的と、現在セラピストの資格取得者は何人いるのか。

A

加藤主幹

ワーケーションや森林セラピーの拡大を図るうえで、セラピストの育成が欠かせないため報償費を組んでいる。本村にセラピストとして1名が取得している。

米本 宗徳 議員

Q

村有林監視員は、一人で周っているのか。

A

椎葉主事

災害または大雨のときの被害確認は、職員と二人体制で周るようにしている。

建設課関係

尾前 武志 議員

Q

岩野地区と湯山地区の通学路緊急対策工事とはどのような事業か。

A

甲斐建設課長

国の交通安全対策補助金を利用し、区画線だけでは対象とならないので、



カラー舗装、防護柵、標識等を組み合わせる事業。

Q

簡易水道事業で古いところがあるが、耐用年数と今後の計画は。

A

白川主事

法定耐用年数は40年と言われている。今後の計画は令和4年度に岩野、湯山地区で水源の掘削工事に入り、その結果次第で水道事業の認可を取り、その後測量設計事業委託、管路の工事になるので3、4年はかかると思う。

教育課関係

米本 宗徳 議員

Q

義務教育学校へ移行するにあたり、閉校委員会の補助金はあるが、開校に向けての補助金は。

A

堤田教育課長

令和5年度を見越しているが、必要であれば補正をお願いする。

小野 頼年 議員

Q

水上マウンテンスポーツ実行委員会の構成は。

A

堤田教育課長

会長に村長を、副会長に旅館組合、委員に商工会長、(株)みずかみ、上球磨消防署東分署長、教育課長で構成する予定。

杉野 久志 議員

Q

2022年4月から成人年齢が18歳に引き下げら

れるが、成人式はどのようにするのか。

A

堤田教育課長

式典に関しては、人吉球磨管内同じ考えで、20歳になつてから「はたちの集い」という名称で行う予定。

Q

那須 良策 議員

中学校の修学旅行が、2年連続で延期し大分になつているが、コロナが流行していない時期に行ける体制作りはできないのか。また、行き先が変更になると聞いているがどうなつているのか。

A

西野教育課長

流行状況が読めないもので、コースを組む段階でバスや旅館等の手配が非常に難しいのが実情である。行き先については、みなかみ中学校が統合し校名変更も考えられることから、交流先、行き先を変更する方向で学校長を中心に検討している。

村の現状！今後の見通しは！！

一般質問



杉野 久志 議員

Q. 新規作物を普及するためには

A. 栽培方法を確立し、
販路確保が重要

問 新規作物を推進する目的は。

答 川俣産業振興課長

小規模生産農家や高齢者でも栽培でき、特産品となる可能性がある先駆的な作物として位置づけ遊休農地、耕作放棄地の解消、樹園地の活用にあ資することを目的としている。

問 これまでの取組み状況は。

答 川俣産業振興課長

平成28年度からはオリーブ、平成29年度からはアーモンド、令和2年からは桑を試験的に導入し、本村での栽培や新たな観光資源としての可能性を現在実証中である。また、苗代等の購入に要する経費の50%以内を補助している。

問 新規作物を普及するための課題は。

答 川俣産業振興課長

村に合った栽培方法の確立、販路の確保が重要と考える。また、

農業に興味のある若い世代の目に触れていないことも要因と考えている。

Q. 通学路の安全対策は

A. 危険箇所点検や安全な道路整備

問 通学路の安全確保に向けた取組みは。

答 堤田教育課長

毎年4月に水上駐在所の指導の下、交通安全教室を実施している。教職員と子ども達が一緒に歩いて危険箇所を確認している。また、地区委員に依頼して各地区の危険箇所を報告いただいている。

答 甲斐建設課長

区画線等の塗り直し、カラー舗装や防護柵の設置などを組み合わせて行い、通行車両及び歩行者両面からの視覚的な安全対策を図る計画をしている。

問 子ども110番の取組み及び登下校中の危険回避に関する対策は。

答 堤田教育課長

村内29箇所をお願いしており、地区児童会等で子ども110番の旗を教え、何かあったら助けられる場所ということを知らせている。危険回避のため、「行かない・乗らない・大声を出す・すぐ逃げ・知らせる」を「いかのおすし」という言葉で指導している。



令和4年度特別会計当初予算

9億6,960万円

前年度比 0.7%増

国民健康保険特別会計(事業勘定)予算

3億900万円

前年度比 7.6%減



国民健康保険特別会計(直診勘定)予算

820万円

前年度比 10.9%減



介護保険特別会計予算

4億1,490万円

前年度比 7.6%増



後期高齢者医療特別会計予算

3,780万円

前年度比 7.5%増



簡易水道事業特別会計予算

9,480万円

前年度比 3.5%増



農業集落排水事業特別会計予算

5,950万円

前年度比 3.1%減



林業集落排水事業特別会計予算

660万円

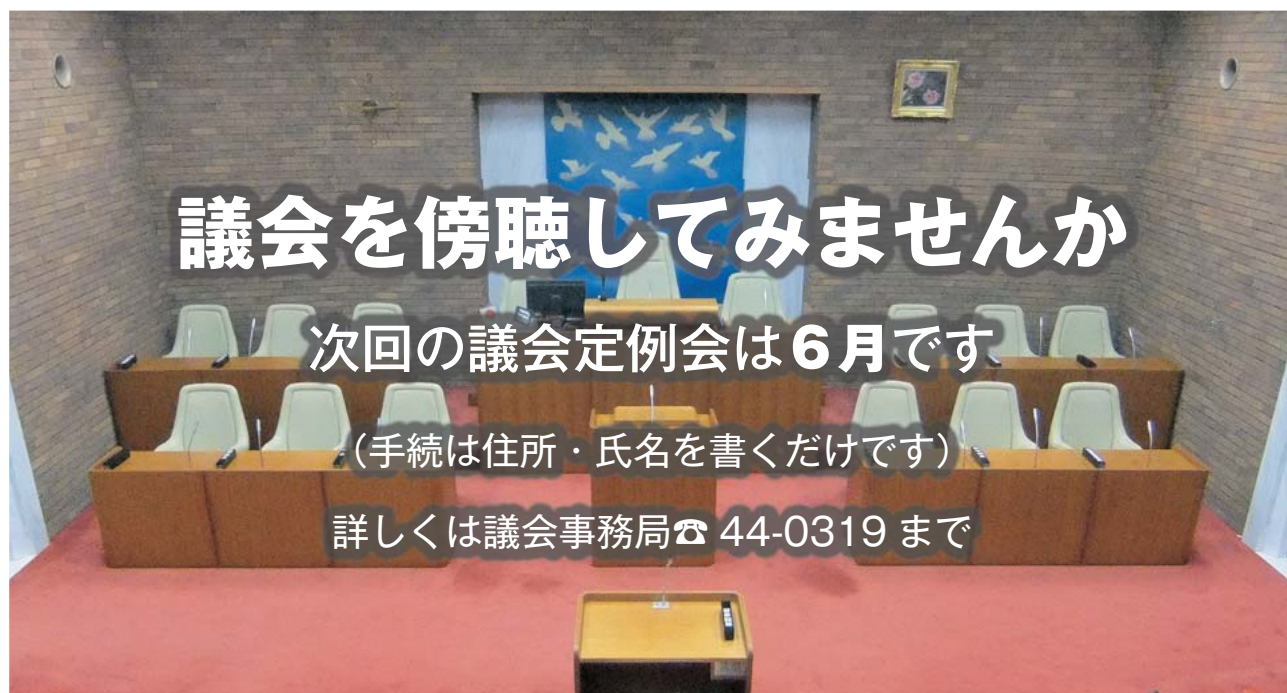
前年度比 1.5%減



下水道事業特別会計予算

3,880万円

前年度比 0.5%増



令和3年度補正予算

令和3年度水上村 一般会計補正予算(第9号)

3億9,500万円 減額

歳入歳出予算の総額に3億9,500万円を減額し、総額を46億6,186万円とするもの。
歳出の主なものは、2年災林道施設災害復旧費1億9,800万円、2年災公共土木施設災害復旧費2億2,400万円などを減額計上した。

令和3年度水上村国民健康保険特別 会計(事業勘定)補正予算(第4号)

244万6,000円 増額

歳入歳出予算の総額に244万6,000円を追加し、総額を3億1,851万8,000円とするもの。

令和3年度水上村国民健康保険特別 会計(直診勘定)補正予算(第2号)

63万1,000円 増額

歳入歳出予算の総額に63万1,000円を追加し、総額を1,042万円とするもの。

令和3年度水上村介護保険特 別会計補正予算(第3号)

500万円 減額

歳入歳出予算の総額に500万円を減額し、総額を4億2,377万円とするもの。

令和3年度水上村後期高齢者医療 特別会計補正予算(第2号)

88万1,000円 減額

歳入歳出予算の総額に88万1,000円を減額し、総額を3,433万7,000円とするもの。

令和3年度水上村簡易水道事業 特別会計補正予算(第4号)

557万円 増額

歳入歳出予算の総額に557万円を追加し、総額を9,886万1,000円とするもの。

令和3年度水上村農業集落排水事業 特別会計補正予算(第2号)

48万3,000円 減額

歳入歳出予算の総額に48万3,000円を減額し、総額を6,630万4,000円とするもの。

令和3年度水上村林業集落排水 事業特別会計補正予算(第2号)

5万3,000円 減額

歳入歳出予算の総額に5万3,000円を減額し、総額を838万円とするもの。

令和3年度水上村下水道事業特別会 計補正予算(第2号)

116万3,000円 減額

歳入歳出予算の総額に116万3,000円を減額し、総額を3,880万1,000円とするもの。

いずれも審議の結果、原案のとおり可決した。

条例などの審査（当初予算・補正予算を除く）

議案番号	条例等	条例等の主な内容	審査の結果
議案第1号	水上村役場課設置条例の一部を改正する条例	新しい課（地方創生推進課）を設置するための条例改正	可決 (全員賛成)
議案第2号	水上村職員の分限の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例	職員の失職の特例に関し詳細な規定の明確化に伴う条例改正	可決 (全員賛成)
議案第3号	水上村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	国の関係省令の改正に伴う条例改正	可決 (全員賛成)
議案第4号	水上村報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	消防団員の報酬額を変更するための条例改正	可決 (全員賛成)
議案第5号	水上村議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	県人事委員会勧告に準じ議員の期末手当に係る支給率の改正	可決 (全員賛成)
議案第6号	水上村長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	県人事委員会勧告に準じ村長等特別職の期末手当に係る支給率の改正	可決 (全員賛成)
議案第7号	水上村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	県人事委員会勧告に準じ一般職の職員の期末手当に係る支給率の改正	可決 (全員賛成)
議案第8号	水上村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	県人事委員会勧告に準じ会計年度任用職員の期末手当に係る支給率の改正	可決 (全員賛成)
議案第9号	水上村在宅ねたきり高齢者等介護者手当支給条例の一部を改正する条例	受給資格、手当額、支給期間を変更するための条例改正	可決 (全員賛成)
議案第10号	水上村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	消防団員の報酬及び費用弁償の支給に関する条文の改正	可決 (全員賛成)
議案第11号	熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更について	組合の共同処理する事務に関し脱退する自治体があったことによる変更	可決 (全員賛成)
議案第12号	工事請負変更契約の締結	村道舟石日当平線道路災害復旧工事契約の請負金額を変更	可決 (全員賛成)
議案第13号	工事請負変更契約の締結	村道崩尾線道路災害復旧工事契約の請負金額を変更	可決 (全員賛成)
議案第14号	県営農業競争力強化農地整備事業に係る分担金額の決定	岩野地区諏訪溝、小屋谷溝に係る分担金額の決定	可決 (全員賛成)
議案第15号	団体営農業農村整備事業（農業水路等長寿命化・防災減災型）（繰越）に係る受益者負担金額の決定	湯山中央地区の排水路改修事業に係る負担金額の決定	可決 (全員賛成)
議案第16号	2年災農地等災害復旧事業（繰越）に係る受益者負担金額の決定	宮田・里坊地区農地災害復旧工事に係る負担金額の決定	可決 (全員賛成)
議案第17号	水上村商工会員の借入資金に関する預託	預託する資金の額を3千万円（年利0.002%）と決定	可決 (全員賛成)
発議第1号	水上村議会委員会条例の一部を改正する条例	水上村役場課設置条例の一部改正に伴い、常任委員会の所管を変更する改正	可決 (全員賛成)

第 1 回 臨 時 会

1 月 26 日開催

○令和 3 年度水上村一般会計補正予算（第 8 号）

歳入歳出予算の総額に 4,020 万円を追加し、総額を 50 億 5,686 万円とするもの。

主に住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 3,970 万円などの事業が追加計上された。

第 2 回 臨 時 会

2 月 8 日開催

○条例などの審査

議案番号	条 例 等	条例等の主な内容	審査の結果
議案第 1 号	工事請負契約の締結について	村道白蔵線道路災害復旧工事に係る請負契約を締結	可 決 (全員賛成)
	継続審査申出書		可 決 (全員賛成)

編集後記

今年もダム湖の桜は 3 月 16 日に開花し綺麗に咲きほこった。

今では「桜と言えば水上村」と有名だが、ある時新聞記事が目にとまった。

「ダム湖の桜は元水上中教諭の松本早蔵さんの発案から生徒と一緒に植栽を始めて基盤がつくられ、村に引き継がれた」とあった。ダム建設に合わせ植栽されたとは聞いていたが、先生だったとは知らなかった。また発案場所が焼酎を飲み交わされた送別会とあり、更に驚いた。あたりまえと感じている大自然や風景も先人の努力によって受け継がれているものも多く残っているんだらうと思い、改めて大切な資源を後世に残していかなければならないと感じた。

現在、コロナ禍で焼酎を飲む機会が少なくなっている。桜の植栽の発案場所が焼酎を飲み交わされた送別会とあり、

酔っぱらって本音で語り合う小さなアイデアが形となり将来村を元気にする仕掛けとなる可能性も大いにあると感じた。コロナが落ち着き、みんな語り合う日が来るのが楽しみだ。

山崎 隆浩

広報特別委員会

委員長 米本 宗徳
副委員長 山崎 隆浩
委員 杉野 久志
尾前 武志



高城公園の八重桜